

赤ちゃんとお母さんのゲストティーチャー募集

知立南中学校では、今年で5年目を迎えた【赤ちゃんとのふれあい教室】を開催します。毎年、市内の多くの赤ちゃんとお母さんがゲストティーチャーとして参加してくれています。

- ▶とき 10月17日(金)
午後1時30分～3時30分
- ▶ところ 知立南中学校
(新林町本林20番地1)



知立南中学校では、キャリア教育に力を入れており、「総合的な学習の時間」に地域の様々な人たちとふれあう体験を通して、将来の自分や社会人としての役割、生き方を学ぼうと取り組んでいます。

こうした活動の一環として、3年生212人が【赤ちゃんとのふれあい教室】を実施します。この体験を通して、命の尊さや自分を大切にすることを育てていきたいと思えます。

多くのお母さんと赤ちゃんのご参加をお待ちしています。ご協力よろしくお願いします！



- ▶募集対象 1歳ごろまでの赤ちゃんとそのお母さん60組(先着順)
- ▶内容 中学3年生徒が赤ちゃんを抱っこしたり、オムツを替えたりふれあう体験をします。お母さんには赤ちゃんとのふれあい方を教えていただきます。
- ▶申込み 中央子育て支援センター
(☎81-5500 Eメール child-sc@city.chiryu.lg.jp)
- ▶問合せ 学校教育課 学校教育係 (☎95-0136)

妊娠に気づいたら 早めに届出をしましょう

妊娠に気づき、診断を受け妊娠が確認できたら、すぐに届出をしましょう。また健やかな妊娠・出産のために、毎月1回(妊娠24週以降は2週間に1回、36週以降は1週間に1回)、定期的に妊婦健診を受け、母体の健康と胎児の成長を確認しましょう。

母子手帳は保健センターで交付しています。毎週火・木曜日にはマタニティクラスとして、午前10時から母子手帳と妊産婦・乳児健康診査受診票(公費負担による受診券)交付の他、助産師によるお話や妊娠中の様々な相談にもお答えしています。

※火曜日はポルトガル語通訳がいます。



▶問合せ 保健センター (☎82-8211)

マタニティマークを見かけたら ～小さな命をサポートします～

妊娠中、特に初期は赤ちゃんの成長はもちろん、お母さんの健康を維持するためのとても大切な時期です。しかし、外見からは妊婦であるかどうか判断しにくく、つわりなどによりつらい症状がある時もあります。

このマークを付けている人を見かけたら、皆さんからの思いやりある気遣いをお願いします。



保健センターでは、マタニティマークのシールを母子手帳交付時に配付していますので、ご活用ください。

※希望者にはマタニティキーホルダーをお渡ししています。必要な人は保健センターへお申出ください。

▶問合せ 保健センター (☎82-8211)